

大船渡駅周辺地区土地区画整理事業の進捗状況について

1 大船渡駅周辺地区土地区画整理事業区域内における下水道事業の実施について

これまで復旧事業として下水道事業を進めてきましたが、今後、土地区画整理事業区域内の盛土整備の推進とともにそれに付随するインフラ整備を推進するため、下水道事業における工事等を一体的に管理・委託することで効率的な整備が図られることから、独立行政法人都市再生機構(以下「UR 都市機構」という。)へ業務委託を進めることを予定しています。また、財源的に有利であることから、一般会計において支出し、復興交付金の効果促進事業を活用し事業実施することを予定しています。

2 UR 都市機構へ委託する事業概要について

(1) 事業の名称等

- 名称：大船渡都市計画事業 大船渡駅周辺地区下水道事業
- 施行者：大船渡市
- 事業期間：平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで
- 施行面積：約 36.1 h a

(2) 事業計画案の概要

- UR 都市機構へ委託する理由
 - ・「東日本大震災に係る大船渡市復興事業の推進に関する協力協定書」に基づき、土地区画整理事業を実施している UR 都市機構へ委託することにより一体的な整備が可能となり、円滑かつ適正な業務の履行並びに効率的なまちづくりの実現が図られます。
 - ・下水道事業を推進するにあたり、住民との合意形成に関して行政判断や対応を要するが、UR 都市機構は、市の復興事業や地域特性を熟知し、土地区画整理事業並びに被災地における「まちづくり」に関する幅広い知見を有していることから、CM 方式を活用した調査設計、工事発注など一体的な管理が可能となります

○財源的理由

特別会計において下水道事業を実施した場合、事業費における下水道事業債分 7.5%~10%の市負担(総額約 87,000 千円~110,000 千円)が発生する状況にあるが、一般会計において復興交付金の効果促進事業を活用することにより市負担を伴わず事業実施が可能となります。

○全体事業費 1,160,388,000 円

財源内訳 復興交付金 928,308,000 円

一般財源 232,080,000 円(全額震災復興特別交付税対象)

○工事費 828,816,000 円

汚水管 φ150 L=9,340.9m

汚水管 φ200 L= 191.6m

汚水管 φ250 L= 411.4m

1号人孔 260基

2号人孔 3基

小型人孔 75基

宅地樹・取付管等 532箇所

○調査設計費 331,572,000 円

調査設計、工事監理等

表 全体事業費年次計画 (千円)

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
工事費	108,867	356,605	201,664	123,180	38,500
調査設計費	64,445	98,445	66,295	46,296	56,091
合計	173,312	455,050	267,959	169,476	94,591

3 今後のスケジュールについて

予定年月日	内容
平成 26 年 4 月頃	UR 都市機構との下水道事業委託協定(仮協定)の締結
5 月頃	下水道事業委託協定に係る議案上程
6 月頃	下水道事業委託協定に基づく平成 26 年度業務委託契約締結